

ニュース、写真、催し案内などのご連絡は下記へ
赤旗東京総局 03(3370)8325、ファクス(3370)8326
日本共産党東京都委員会 03(3370)0311(代)

8都県市合同 総合防災訓練

米軍参加きっぱり拒否を

日本共産党足立区議団は四日、九月一日に実施する八都県市合同の総合防災訓練をめぐり、在日米軍の参加が検討されている問題で、区として米軍参加を拒否するよう、鈴木恒年区長に申し入れました。日本共産党の渡辺康信都議も参加しました。



区に申し入れる日本共産党区議団と渡辺都議（右側手前）＝4日、足立区役所

同訓練は、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県と横浜、川崎、千葉、さいたまの四市が参加して毎年実施するもので、今年度は足立区をメイン会場に行われます。

同訓練について東京都は、米軍横田基地から空軍ヘリコプターを使って医薬品を訓練会場に輸送したり、帰宅困難者を東京港から米海軍の艦艇に乗せて横須賀方面に運んだりする訓練を共同で行うことなどを国と協議しているとしています。

鈴木けんいち区議団長が角田公助役に申し入れ書を手渡しました。

申し入れ書は「米軍はそもそもアメリカ政府の軍隊として侵略と干渉を基本任務とし組織され訓練

党足立区議団 区長に申入れ

された部隊であり、災害救助を基本任務としているわけではない」と指摘。自治体の災害即応体制について「災害救助の専門組織である消防や警察などを中心に、あくまでも自治体の持てる組織と機構を総結集して進める立場を貫くべき」と主張しています。

要望は▽メイン会場になる区として、米軍参加について拒否する態度を明確にする▽区は国や都に対し、米軍参加を前提とした防災訓練計画をやめるよう要求する▽すでに計画されている内容を区民に公表する▽訓練内容を区民とともに作成する立場で改善する―の四点。

角田助役は「申し入れについては、区長に伝える」とのべました。「米軍参加の要請について都から説明はあったか」との質問に、区担当者は「情報提供はあった」と答えました。